

(4) 特別支援教育

講座名	【小学校特別支援教育】愛着障がいと発達障がいの理解と支援		
講師	和歌山大学 教授 米澤 好史	キーワード	愛着障がい 発達障がい 児童生徒理解と発達支援 親子関係支援 愛着 (アタッチメント) 修復支援
期日	9月13日(月)	会場	所属校
<プロフィール> 2004- 現職(教育学部) 1995-2004 和歌山大学助教授 1992-1995 和歌山大学専任講師 1988-1992 和歌山大学助手 ○2014-2018鳥取県教育センター研修講師 ○臨床発達心理士S V・学校心理士S V・上級教育カウンセラー		<ねらい> 愛着障がいと発達障がいの特徴を理解して、愛着の問題を抱える児童生徒の支援のあり方について考える。	
<著書・論文 他> ○事例でわかる!愛着障害-現場で活かせる理論(ほんの森出版)2020 ○愛着障害・愛着の問題をどう理解し、どう支援するか?-アセスメントと具体的支援のポイント51-(福村出版)2019 ○愛着関係の発達の理論と支援[編著](金子書房)2018 ○愛着の問題を抱えるこどもの理解と支援(学校心理学会年報8)2016 ○愛着の問題を抱えるこどもの理解と支援-愛着障害と発達障害の違いと対応(学校教育相談6月号)2016 ○「愛着の器」モデルに基づく愛着修復プログラムによる支援-愛着障害・愛着の問題を抱えるこどもへの支援-(臨床発達心理実践研究10)2015 ○「愛着の器」モデルに基づく愛着修復プログラム(福村出版)2015 ○行動科学への招待-現代心理学のアプローチ[共著](福村出版)2012		<内容> [講義] ・愛着障がいと発達障がいの理解と支援のポイント	
備考	・講師がWeb会議システムを使って遠隔で講義を行う。受講者は所属校でWeb会議システムを使って受講する。 詳細については別途連絡する。		

講座名	【中学校特別支援教育】自己肯定感を育む生徒理解と支援～行動と感情のコントロールがうまくいかない生徒のために～		
講師	東京学芸大学 教授 橋本 創一	キーワード	生徒指導 自己肯定感 認知特性 環境との相互作用 ソーシャルスキル・トレーニング
期日	10月25日(月)	会場	所属校
<プロフィール> 2020- 現職 2012-2020 東京学芸大学教育実践研究支援センター教授 1997-2012 東京学芸大学教育実践研究支援センター(特殊教育研究施設)准教授(助教授)等 1989-1997 東京都立養護学校教諭		<ねらい> 生徒指導上の問題が起こる要因に着目し、適切な対応やソーシャルスキルを習得させるための指導・支援について理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図る。	
<著書・論文 他> ○教職課程コアカリキュラム対応版 キーワードで読み解く特別支援教育・障害児保育&教育相談・生徒指導・キャリア教育(福村出版)2020 ○ちゃんと人につきあいたい(2)発達障害や人間関係に悩む人のためのソーシャルスキル・トレーニング(エンパワメント研究所)2017 ○ASIST学校適応スキルプロフィール-適応スキル・支援ニーズのアセスメントと支援目標の立案-(福村出版)2014 ○人間関係でちょっと困った人&発達障害のある人のためのサポートレシビ53-本人と周囲がおこなうソーシャルスキルトレーニング-(福村出版)2012		<内容> [講義] ・生徒指導上の問題はなぜ起こるのか [講義・演習] ・行動と感情のコントロールがうまくいかない生徒のためのソーシャルスキル・トレーニング	
備考	・講師がWeb会議システムを使って遠隔で講義等を行う。受講者は所属校でWeb会議システムを使って受講する。 詳細については別途連絡する。		

講座名	【高等学校特別支援教育】 全ての生徒にとってわかりやすい授業づくりとは ～学びのユニバーサルデザインの視点から～		
講師	北海道教育大学 准教授 川俣 智路	キーワード	学びのユニバーサルデザイン(UDL) 発達障がい 合理的配慮 学習支援 カリキュラムの障がい 自分の学びを調整できる
期日	10月18日(月)	会場	所属校
<プロフィール>		<ねらい>	
2017- 現職 (大学院 教育学研究科高度教職実践専攻) 2016-2017 大正大学心理社会学部臨床心理学科専任講師 2012-2016 大正大学人間学部臨床心理学科専任講師 2007-2012 北海道大学教育学研究科院附属子ども発達臨床研究センター 学術研究員 ○2015, 2016鳥取県教育センター研修講師		学びのユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりについて理解を深め、全ての生徒にとってわかりやすい授業のあり方、生徒を主体的な学習者に育てるための方法について学ぶ。	
<著書・論文 他>		<内容>	
○ユニバーサルデザインを援用した修学・就労支援-不登校生徒の事例から-(思春期青年期精神医学30-1)2020 ○学習支援から学習者の発達支援へ-UDLを支える足場の支援(Scaffolding)(指導と評価66巻)2020 ○学校における支援の視点(そだちの科学34)2020		[講義] ・学びのユニバーサルデザイン (UDL) のポイント [講義・協議] ・UDLの視点による授業のあり方 ～具体的実践例を通して～	
備考	・講師がWeb会議システムを使って遠隔で講義等を行う。受講者は所属校でWeb会議システムを使って受講する。詳細については別途連絡する。		

講座名	【特別支援学校教育】自立活動の中心的な課題を導くプロセスと指導目標の設定		
講師	岡山大学 教授 (特任) 仲矢 明孝	キーワード	自立活動 実態把握 中心的な課題 流れ図
期日	10月5日(火)	会場	中部会場
<プロフィール>		<ねらい>	
2019- 現職 2016- 岡山大学教育学部附属特別支援学校校長 2014-2016 岡山大学大学院教育学研究科副研究科長 2008-2019 岡山大学大学院教育学研究科教授 2004-2008 岡山大学教育学部附属特別支援学校副校長 1985-2004 岡山大学教育学部附属養護学校 (現：特別支援学校) 教諭等 1981-1985 岡山県立岡山西養護学校教諭 1977-1981 兵庫県姫路市立白鳥小学校教諭		特別支援学校学習指導要領解説自立活動編 (文部科学省 平成30年) に示されている実態把握から具体的な指導内容を設定するまでの流れを正しく理解するとともに、自立活動における実践的指導力の向上を図る。	
<著書・論文 他>		<内容>	
○生活単元学習の単元設定・単元構成の在り方:2年間実践された単元の授業評価結果からの検討(岡山大学教師教育開発センター紀要)2020 ○特別支援学級における自立活動の時間における指導:設計・展開過程での課題(岡山大学教師教育開発センター紀要)2019 ○実態把握から指導内容までの手順シートを活用した個別の指導計画の作成(学研プラス)2018 ○「遊びの指導」の授業における児童同士のかわり合いと教師の支援(岡山大学大学院教育学研究科研究集録)2014 ○有意義語未獲得の精神遅滞児に対するコミュニケーション指導-対人的遊びと平仮名文字学習を中心として-(特殊教育学研究)1996		[講義] ・自立活動の中心的な課題を導くプロセスと指導目標の設定 [講義・演習] ・実態把握に基づく指導目標、指導内容の設定	
備考	・講師がWeb会議システムを使って遠隔で講義等を行う。		

講座名	【特別支援教育(ICT活用)】 タブレット端末を使った読み書きの支援～今、目の前にいる子の「わかった！」をめざして～			
講師	島根県松江市立意東小学校 教諭 井上 貴子		キーワード	発達性読み書き障がい ICT活用 可能性を広げる支援
期日	8月2日(月)	会場	所属校	<ねらい> 読み書きの支援を必要とする児童生徒の学びの可能性を広げるためのICTを活用した指導・支援について学ぶ。
<プロフィール> 2007- 特別支援学級担任 2001- 通級指導教室担当 1989- 小学校通常学級担任 ○特別支援教育士 ○魔法のマスターティーチャー(魔法のプロジェクト) ○Apple Distinguished Educator ○2010, 2011, 2016鳥取県教育センター研修講師				<内容>
<著書・論文 他> ○読めなくても書けなくても勉強したい ディスレクシアのオレなりの読み書き(ぶどう社)2012 ○特別支援教育ははじめのいっぽ!国語のじかん 通常学級でみんなといっしょに学べる教育ジャーナル選書(学研教育みらい)2011 ○特別支援教育ははじめのいっぽ!算数のじかん 通常学級でみんなといっしょに学べる教育ジャーナル選書(学研教育みらい)2010 ○特別支援教育ははじめのいっぽ!個別の支援が今すぐ始められる 教育ジャーナル選書(学研プラス)2008				[講義] ・読み書きに困難のある児童生徒の理解 [講義・演習] ・具体的事例から支援のポイントを考える
備考	・講師がWeb会議システムを使って遠隔で講義等を行う。受講者は所属校でWeb会議システムを使って受講する。詳細については別途連絡する。			